

公益財団法人日本ハンドボール協会 2025 年 1 月臨時理事会 議事録

日 時 2025 年 1 月 11 日 (土) 14:00~15:40

場 所 JSOS 会議室 3 およびリモート (Zoom ミーティング)

出席者 <理事>金丸恭文会長、中村和哉副会長、宮本英範専務理事、荷川取義浩常務理事、
田中俊行常務理事、藤本元常務理事、福島亮一常務理事、工藤雄三常務理事、
山田永子常務理事、加藤晃常務理事、橘高薫子理事、石井登帆子理事、
中山学理事、米内山壮之理事、岡市武理事、小澤茂理事、角谷喜代重理事、
村上修理事、山崎英幸理事、高橋卓也理事、児玉浩三郎理事
<監事>江成元伸監事、大橋則一監事 ※ は zoom 出席者
<事務局>羽田副事務局長、家永、大井
<欠席者>高野修常務理事、田村修治理事、細井洋孝理事

議 題

【審議事項】

第 0 号議案 前回議事録の確認

第 1 号議案 インドリーグへの選手派遣について (AHF 依頼事項)

第 2 号議案 事務局長の選任

【報告事項】

1. PSG 戦一部委託業務に関する報告

2. 強化育成本部報告

・男子世界選手権派遣メンバー ・女子代表監督の進捗 ・学連との連携事業・日程 (案)

3. 指導普及本部報告

・次世代環境プロジェクト進捗報告 ・マスターズ大会登録金

4. 総務本部報告

・読売スポーツ賞受賞 ・2024 年度日本協会表彰依頼 ・大会日程 (案)

・会議日程 (案) ・今年度の資金繰り ・2025 年度予算案の現状と今後の進め方

5. その他

(1) 理事会成立の確認

羽田副事務局長より、本理事会は WEB 会議システム (Zoom ミーティング) を用いて行われ、出席者とは互いに音声・映像が即時に伝わること、適時的確に意見表明ができること、並びに理事総数 24 名のうち出席者 21 名 (途中入室 1 名) であり、公益財団法人日本ハンドボール協会定款第 41 条に定められた過半数以上の出席があり、定数を満たしているため、本理事会が成立していることが確認された。

(2) 議長の選出

公益財団法人日本ハンドボール協会定款第 40 条第 1 項に定められた通り、金丸会長が議長となることが承認された。

(3) 議事録署名人の選出 次に議事録署名人の選出が行われ、議長、江成監事、大橋監事が議事録署名人となった。

(4) 審議事項および結果

第 0 号議案 前回議事録の確認

異議なく全員一致で承認された。

第 1 号議案 インドリーグへの選手派遣について (AHF 依頼事項)

荷川取常務理事よりインドリーグへの選手派遣について説明があった。審議の結果、女子リーグチームに打診する旨、全員一致で承認された。

第 2 号議案 事務局長の選任

宮本専務理事より、清水事務局長より退職届が提出、受理したことにより事務局長の選任が急務。事務局長の選任は、公募という方法もあったが、新年度の予算策定、決算・事業報告や資金繰り等の事務局活動のスケジュールを鑑み、羽田副事務局長の昇格させる旨、説明があった。また、定年(2025 年 8 月)後について現時点では未定であるとの説明があった。審議の結果、全員一致で承認された。

(5) 報告事項

1. PSG 戦一部委託業務に関する報告

宮本専務理事よりジャパンツアー開催時の委託行業務について説明があった。今回は要請があったため再度行ったものである旨、説明があった。当報告を了承した。

2. 強化育成本部報告

荷川取常務理事より、第 29 回男子世界選手権メンバー、女子代表監督進捗、学連との連携事業について説明があった。当報告を了承した。なお、女子代表監督については外国人監督を候補とするかどうかも含めて再度検討することとなった。

3. 指導普及本部報告

藤本常務理事より次世代のためのハンドボールのプレー環境整備について説明があった。当報告を了承した。

4. 総務本部報告

宮本専務理事の指名により羽田事務局長が、読売スポーツ賞受賞、2024 年度日本協会表彰依頼、大会日程 (案)、会議日程 (案)、今年度の資金繰り、2025 年度予算案の現状と今後の進め方について説明があった。当報告を了承した。

5. その他

大橋監事より、次回理事会にて 2025 年度予算案を提出して欲しいと要望があった。

予定していた議案についてすべて終了したので、15時40分に2025年1月臨時理事会は閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人がこれに署名、押印する。

2025年2月7日

公益財団法人日本ハンドボール協会 2025年1月臨時理事会

議長 金丸 恭文 印

議事録署名人 江成 元伸 印

同 大橋 則一 印